

校長室からこんにちは

令和6年3月14日（木）



優しい日差しの中 広場でお弁当

給食室改修工事に伴い、長くご協力いただいたお弁当作りも残すところ数回となりました。これまでのご協力に感謝申し上げます。

私ごとですが、長男の中学入学（八王子は中学校給食がありません）から3人目の長女の高校最後のお弁当まで13年間ほぼ毎朝作りました。長男が卒業間近の時でした。高校から帰るなり、「今日最後の弁当の日だった」と言いました。それを事前に知っていれば、好きなものでも入れてあげられたのにと同時に、もうこの子にお弁当を作ることがないんだと思うと寂しい気持ちになったのを覚えています。3人目の長女の最後のお弁当の日は、親としての役割が一つ減っていくような気持ちになりました。遠足や校外学習でまだお弁当を作る機会のある皆さんが羨ましいです。

前回のお弁当パシャパシャタイムの保護者コメントを見て泣きそうになりました。そこにはこう書いてありました。子ども：「いつもバランスを考えて作ってくれてありがとう（2年生）」保護者：「バランスを考えて作るのは、あなたを愛しているからだ」いつも「愛している」と言っているなら素晴らしいと思います。もし、このカードがあったことで「愛してる」と言葉にできたのなら、食育の取り組みが役に立って嬉しいです。

4月から給食が始まります。その前に、約束をした広場でのお弁当を絶賛実施中です。昨日、2年生と3年生が行きました。様子を見に行くと、どの子も楽しそう。そして、食べ終わって鬼ごっこなど走り回っている笑顔は、私の何よりの原動力です。子どもって本当に素敵だな…青空や春のぽかぽか陽気にぴったりの子供たちの笑顔でした。

この時間がずっと続くといいのになぁと思って見ていました。

